

ノアザミ

ヒロオビミドリシジミ

ウラナミアカシジミ

カブトムシ

三草山ゼフィルスの森

コバノミツバツツジ

ナラガシワ

ダンコウバイ

キジ

ベニシジミ

スマレ

オオムラサキとミヤマクワガタ

タマムシ

ササユリ

ワデリンドウ

アマガエル

三草山



公益財団法人
大阪みどりのトラスト協会

大阪府緑地環境保全地域

みくさやま

三草山 ゼフィルスの森

～チョウの舞う里山～

大阪府能勢町

古書に「美奴売山(みぬめやま)」として「秀麗なる神体山～峰高く白衣をまとうが如き美山」と、その美しさや眺望をたたえる記述が残されている三草山。三草山ゼフィルスの森は、大阪府能勢町と兵庫県猪名川町の府県境にある三草山(標高564m)の山麓部にあるナラガシワやクヌギ・コナラなどの落葉広葉樹を主体とした14.48haのエリアです。

三草山の里山林に棲むゼフィルス

ゼフィルスとは、「森の宝石」とも呼ばれるミドリシジミ類のチョウの総称です。三草山では日本に生息するミドリシジミ類25種類のうち10種が確認されており、特にヒロオビミドリシジミにとって府内唯一の生息地で、日本での分布の東限です。成虫は5月下旬から7月上旬の梅雨の晴れ間に現れ、クリの花などを訪れます。

は大阪府レッドリスト2014 ()内は幼虫の食樹

絶滅危惧Ⅰ類

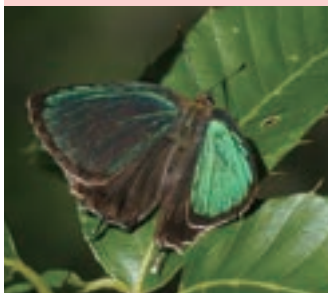


ヒロオビミドリシジミ
オスの翅表は金緑色に輝く。(ナラガシワ)



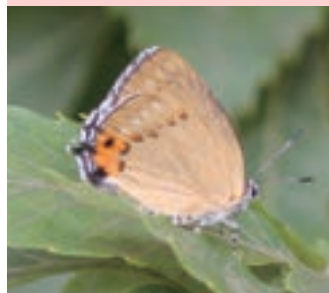
ミズイロオナガシジミ
翅表は黒褐色。(クヌギなどのブナ科)

準絶滅危惧



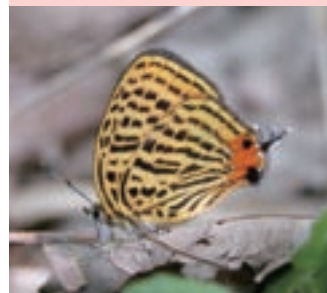
ミドリシジミ
オスの翅表は緑色に輝く。(ハンノキなど)

絶滅危惧Ⅱ類



ウラキンシジミ
翅表は黒褐色。(コバノトネリコ)

絶滅危惧Ⅱ類



ウラナミアカシジミ
翅表はだいたい色。(クヌギ、アベマキなど)

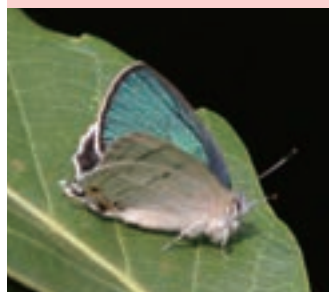


オオミドリシジミ
オスの翅表は緑色に輝く。(クヌギなどのブナ科)

準絶滅危惧

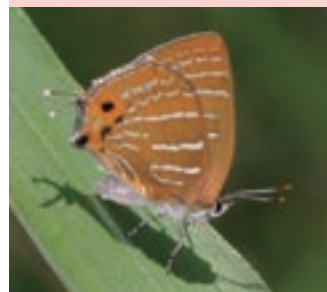


ウラゴマダラシジミ
翅表に青色の大きな紋がある。(イボタノキ)



ウラジロミドリシジミ
オスの翅表はマリンブルーに輝く。(クヌギなどのブナ科)

滅危惧Ⅱ類



ウラムスジシジミ (ダイセンシジミ)
翅表は黒地に紫色の斑紋。(クヌギなどのブナ科)



アカシジミ
翅表はオレンジ色。(コナラなどのブナ科)

写真 (上・左)オオムラサキ
(上・右)
オオウラギンスジヒョウモン
(下)ヒカゲチョウ

多様なチョウを育む里山林の保全活動

ゼフィルスの森では専門家の調査・研究をもとにチョウを指標とした里山管理を行っています。チョウは種ごと、幼虫・成虫によって食べるものが異なり、三草山には幼虫がナラ類などを好むゼフィルスの他にも「ササ食者」や「スミレ食者」といった里山林の植生を好むチョウ類が生息します。その多様な食草・食樹を支えるための里山管理を行っています。三草山には、ゼフィルスだけでなく、これまでに60種類以上のチョウが記録されています。多くのチョウがいる森は、それらを支える多様な植物が生育している森ということです。



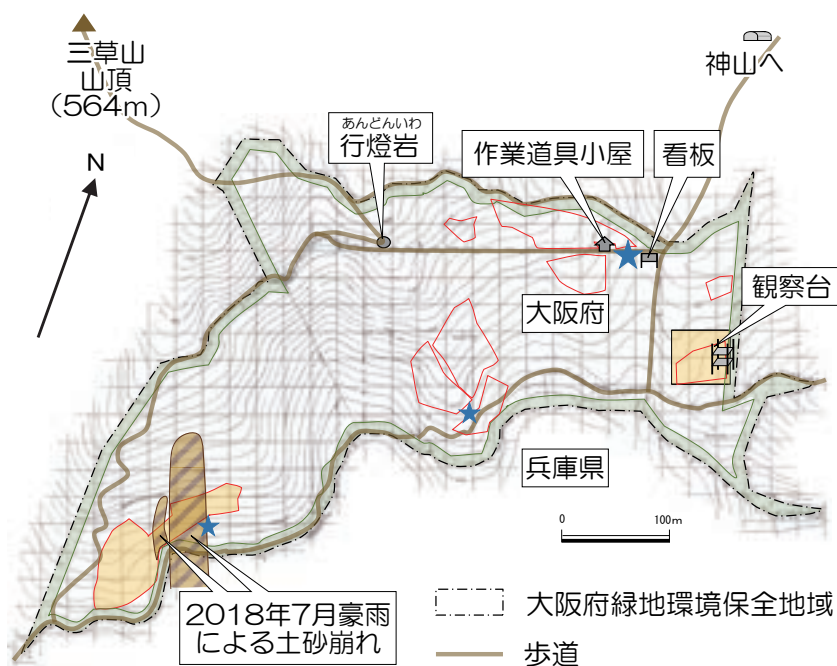
人の暮らしとともに守られてきた里山林

私たちは、かつての里山管理をお手本に、この森の保全活動を行っています。例えば、能勢町では炭や薪をとるために伐採し、その切り株から出た萌芽を育てて10年ほどでまた伐採するという管理が昔から行われてきました。この萌芽更新作業を、年々場所を変えて行うことで、さまざまな成育段階の植生が混在する森林となり、結果として生物多様性豊かな場所になるように進めています。



「台場クヌギ」は、伐採と萌芽を繰り返し、このような複雑な形状となった里山林のシンボルです。

近年の主な保全活動箇所



萌芽更新施業地

■ 萌芽更新

クヌギ、コナラ、ナラガシワなどの萌芽更新施業を実施。

□ 防鹿柵設置

萌芽更新施業により芽生えた芽を、シカの食害から守るために設置。

■ 防火帯刈り払い

森林火災からゼフィルス（シロツメクサ）の森を守るため、周囲との境目の草刈りを実施。

★ ナラ枯れ被害対策地

2015年頃から確認されたカシノナガキクイムシによる樹木への伝染病を防ぐため、大径木の伐倒燻煙処理等を実施。



草刈り



防鹿柵の設置



植樹

里山管理を行い、植生を豊かにし、チョウたちが棲みよい場所にする保全活動は、チョウだけでなく多くの生きものを守ること、私たちにとって大切な生物多様性を向上させることにつながります。



この貴重な場所を未来に^{のこ}遺すために

☑ 保全活動に参加する。

一緒に活動を行う個人参加者を随時募集しています。
社会貢献を考える企業・団体の活動の場としてもご参加をお待ちしています。お気軽にお問い合わせください。

保全活動団体「能勢みどりすとクラブ」参加者募集中

まずは定例活動へ
ご参加ください！

【定例日】第1水曜、第3日曜

【集 合】能勢電鉄「山下駅」に9:30
もしくは現地に10:00

※初めて参加される方はトラスト協会までご連絡ください。

☑ 活動資金を寄付する。

ゆうちょ銀行（記号番号：00910-5-140157）

〈店 名〉〇九九店（ゼロキュウキュウ）

〈口座番号〉（当座）140157

〈加入者名〉公益財団法人大阪みどりのトラスト協会

※郵便局の振込取扱票に、お名前・ご連絡先をご明記の上、上記口座へお願いいたします。

※その他の口座のご案内、クレジットカードによる寄付は、右記QRコードよりお願いします。



～この活動は皆さまに支えられています～

【調査研究】大阪公立大学、日本鱗翅学会 【保全活動】能勢みどりすとクラブ、城好会、関西大学第一中学校、能勢の里山を繋ぐ会、京セラドキュメントソリューションズ、個人の皆さま 【活動資金】経団連自然保護基金、三草山ゼフィルスの森トラストファンドに支援いただいた個人・法人の皆さま 【活動支援】稲地地区、上杉地区、神山地区、平野地区、能勢町、大阪府

〈活動年間スケジュール〉

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

ゼ
フ
ィ
ル
ス
の
森



ゼフィルス
観察会



植生
調査



ドングリ
採集育苗



シイタケ
植菌

草刈り

萌芽更新・植栽

タ
ガ
メ
の
田
づ
く
り



田植え

草刈り・田んぼの管理



稲刈り



ため池
掃除



しめ縄作
餅つき

里地里山一連の生物多様性保全

三草山の麓にある神山（こやま）棚田では、遊休農地再生事業「タガメの田づくり」の活動を行っています。遊休農地を、多様性豊かな稲作水系へと復活させるべく、昔ながらのお米づくりをしながら棚田の維持管理を行っています。

ゼフィルスの森は大阪府緑地環境保全地域に指定されており、自然環境保全条例によりすべての動物種の捕獲・採集が禁止されています。



公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟11F西 ホームページ: <https://www.ogtrust.jp/>

TEL: 06-6614-6688 FAX: 06-6614-6689 E-mail: midori@ogtrst.jp

※ このリーフレットは公益信託経団連自然保護基金の助成を活用して作成しました。

※ 写真提供: 竹内 剛氏(日本鱗翅学会)・乾 栄次氏(能勢みどりすとクラブ)・三好 利也氏(協会会員)

